

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立倉敷天城高等学校		
実践者等	小林俊彦	実践日	～令和3年9月22日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	学校設定科目 AFP (天城フューチャープロジェクト)		
対象生徒 (学年等)	1年生普通科物理選択者		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	スプレッドシート、Classroom		
実践の概要 (ねらい等)	端末を活用した課題研究におけるテーマ設定・毎回の授業計画と振り返りの蓄積		

実践の内容

学校設定科目AFP (天城サイエンスフューチャー) において、分野別で授業を進めるようになった後に、今後進める課題研究のテーマを決める。

(取組)

- 各自が気になっている現象・テーマを自由にスプレッドシートに書き込ませる。(授業時間だけでなく、家庭でも気になった時にすぐに書き込めるようにする。)
- そのテーマについて、必要な予備知識・過去の論文・参考になるHPなどのコメントを記入する。
- その後も、スプレッドシート内に、毎回の授業の計画・目標を記入し、授業終わり前には、振り返りを記入する。

(成果)

- これまでは、各自が興味を持ったことについて教員と相談していたため、他のメンバーがどんなことに興味を持っていたのか、実際にテーマにするまで分からなかったが、テーマの種を全員で共有することが可能となった。
- 他のグループの計画・振り返りから進捗状況もわかるため、互いに刺激しあえる。
- 後から見返した時に、どの時期に何をしていたのかが生徒だけでなく、教員も一目でわかるようになった。

研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗
研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗
研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗
研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗	研究の進捗

日次	内容	内容	内容	内容	内容
6/16 (K) 計画	ワークシートの下書き作成	研究テーマを自由に決め、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	明確なテーマの設定	再度テーマを修正する
6/16 (K) 振り返り		今回はワークシートの下書きが済んだことである。このワークシートが明確なテーマを設定し、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	明確なテーマを設定し、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	ワークシートの下書き
6/23 (K) 計画	ワークシートの下書き作成	研究テーマを自由に決め、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	明確なテーマの設定	再度テーマを修正する
6/23 (K) 振り返り		今回はワークシートの下書きが済んだことである。このワークシートが明確なテーマを設定し、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	明確なテーマを設定し、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	ワークシートの下書き
6/28 (K) 振り返り		今回はワークシートの下書きが済んだことである。このワークシートが明確なテーマを設定し、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	明確なテーマを設定し、自分の関心のある現象や現象の名称を記入する。	ワークシートの下書き

テーマ一覧

計画・振り返り

参考となるHP等